

## 軽防協ニュース速報 号外

2003年12月22日

輕種馬防疫協議會 事務局  
(JRA 馬事部防疫課)

## 南アフリカ共和国における馬インフルエンザの発生について

南アフリカ共和国で大規模な馬インフルエンザの発生がありましたのでお知らせいたします。

12月9日にケープタウンで最初の感染例が報告され、同日ポートエリザベス（ケープタウンから約700km）でも感染が報告された。その後、12月15日には首都のヨハネスバーグ（ケープタウンから約1,600km）にまで感染が拡大した。12月19日現在、南アフリカ国内で約2,600頭が感染し、今後もさらに増加する見込みである。11月26日にアムステルダム経由でケープタウン空港に到着した輸入馬（競走用馬32頭）が感染源と考えられている。ケープタウンのあるWestern Cape州およびポートエリザベスのあるEastern Cape州では、全ての調教場が閉鎖され、年内の競馬開催は中止された。また、ヨハネスバーグのあるGauteng州でも、一部の競馬開催が中止となっている。OIEの推奨するワクチンを海外から緊急輸入し、これらの地域の馬に接種しているところであり、12月末までに補強接種が完了する予定である。なお、南アフリカでは1986年にも馬インフルエンザが大流行し、競馬開催が3ヶ月間中止になっている。



発生施設や頭数に関する詳細は、別紙をご覧ください。

南アフリカ共和国における馬インフルエンザの発生状況 (現地時間 12月19日 14:30現在)

施設名	位置	繫養頭数	初発日	発生頭数 (発生率)	考えられる感染原因
<i>Western Cape Province</i>					
Milnerton Training Centre (Cape Town)	南緯 33.859 東経 018.512	819頭	12月9日*	約750頭 <sup>☆</sup> (90%)	12月1日～4日にMontague Gardens検疫施設で輸入検疫中の馬とMilnerton Training Centreの馬が間接的に接触した。
	南緯 33.746 東経 018.539	3頭	12月11日	1頭 (33%)	12月7日にインフルエンザの症状を示している馬がMilnerton Training CentreからMorning Starに移動して来た。
	南緯 34.026 東経 018.566	500頭	12月16日	250頭 (50%)	Milnerton Training Centreの馬とPhilippi Training Centreの馬が間接的に接触した。
<i>Eastern Cape Province</i>					
Arlington Training Centre (Port Elizabeth)	南緯 34.003 東経 025.557	300頭	12月9日	280頭以上 (95%)	Montague Gardens検疫施設で輸入検疫中の馬と、12月1日にArlington Training Centreに移動して来た馬が間接的に接触した。
	南緯 33.930 東経 025.379	450頭	12月13日	400頭以上 (90%)	12月8日のFairview競馬場での開催で、Arlington Training Centreから来た感染馬と接触した。
	南緯 34.019 東経 025.501	35頭	12月15日	33頭 (95%)	Arlington Training Centreの感染馬とAndy van der Meulen Stablesの馬が間接的に接触した。
	南緯 34.003 東経 025.557	7頭 (ロバ)	12月15日	7頭 (100%)	Arlington Training Centreの感染馬とAnimal Welfare Society(Arlington Training Centreに隣接)の馬が間接的に接触した。
<i>Gauteng</i>					
Randjesfontein Training Centre (Johannesburg)	南緯 25.930 東経 028.157	1000頭	12月15日*	800頭以上 (80%)	12月8日にMilnerton Training Centreから感染馬が移動して来た。 (到着は12月9日)
	南緯 25.938 東経 028.167	200頭	12月17日	約10頭 (5%)	Randjesfontein Training Centreの馬とRandjesfontein Estateの馬が接触した。

※ Directigen Flu A Testを実施。

☆ Milnerton Training Centreでは、3頭が続発性の肺炎を発症したが、現在のところ死亡例は報告されていない。